

会 議 要 録

名 称	豊 橋 市 環 境 審 議 会
開催日時	令和3年11月11日（木） 午後1時30分から午後3時30分まで
出席委員数	17人（委員定数17人）
出席委員名	稲垣隆司会長、井上隆信副会長、功刀由紀子委員、見目喜重委員、東海林孝幸委員、井上茂穂委員、浅岡孝知委員、山内智之委員、氏原憲志委員、蒲原聡委員、川本恭久委員、鈴木真理子委員、尾崎福子委員、原田恭輔委員、朝倉あや子委員、内藤美子委員、牧眞司委員（名簿順、敬称略）
事務局 職氏名	環境部長／山本誠二 環境政策課長／鈴木一弘 廃棄物対策課長／田村明浩 環境保全課長／名倉健一 再生可能エネルギーのまち推進課長／林真也 環境政策課 課長補佐／杉浦夕紀子 課長補佐／三木寅男 主査／朝倉義智 主査／白藤謙一 担当／夏目裕基 廃棄物対策課 課長補佐／山本節司 課長補佐／兵藤健太郎 主査／田中昌博 環境保全課 主幹／村田理行 課長補佐／夏目智弘 主査／古谷智晴 施設建設室 主幹／長谷川裕晃 収集業務課長／若子尚弘 資源化センター長／提髪宏彰 施設建設室長／稲垣直樹 埋立処理課長／山下雅史
議 題	報告事項 （1）第2次豊橋市環境基本計画達成状況について（資料1） （2）豊橋市廃棄物総合計画（平成23年～令和2年）達成状況について（資料2） （3）豊橋田原ごみ処理施設整備・運営事業について（資料5） 審議事項 （1）第3次豊橋市環境基本計画及び第2次豊橋市地球温暖化対策地域推進計画の改訂について（資料3） （2）「豊橋市生物多様性地域戦略」に記載された定量目標を達成するための今後の事業展開について（資料4）
議事の概要	1. 会長あいさつ 2. 開会 3. 報告事項 （1）第2次豊橋市環境基本計画達成状況について（資料1） （2）豊橋市廃棄物総合計画（平成23年～令和2年）達成状況について（資料2） （3）豊橋田原ごみ処理施設整備・運営事業について（資料5） 4. 審議事項 （1）第3次豊橋市環境基本計画及び第2次豊橋市地球温暖化対策地域推進計画の改訂について（資料3） （2）「豊橋市生物多様性地域戦略」に記載された定量目標を達成するための今後の事業展開について（資料4） 質疑応答（別紙のとおり） 5. 閉会

環境審議会会議録

日 時：令和3年11月11日（木） 13：30～15：30

場 所：市庁舎東館8階 85・86会議室

委員数：17人／17人

1. 委員の委嘱
2. 会長あいさつ
3. 委員紹介
4. 開会
5. 報告事項

(1) 第2次豊橋市環境基本計画達成状況について（資料1）

会 長：事務局より、「第2次豊橋市環境基本計画達成状況について」説明してください。

（事務局より資料1について説明）

会 長：事務局より説明いただきましたが、何かご質問・ご意見はございますか。

委 員：環境目標Ⅲの取組の目標のうち市民1人が1日に出す生活系ごみの量について、コロナ禍で個別包装が増えたことで、ごみが増えているという実感がありますが、令和2年度は令和元年度から少し増えている程度なのでしょうか。

事務局：ごみステーションに出されるごみが多いというイメージはありますが、びん・カンが減るなど、増えたものもあれば減ったものもあるため、結果として少しの増加となっています。

会 長：令和3年度の結果が出ると、どのような傾向があるのか見えると思いますので、長期的に見てもらいたいと思います。

委 員：コロナ禍のため、イベントについては判断に迷われたと思います。今後の状況を見ながら、インターネット環境を利用した参加という方法も検討していただきたいと思います。

事務局：ウェブを介したイベントも有効的な啓発手法と考えますので、今後、イベントを行う際には具体的に検討したいと思います。

会 長：ウィズコロナ、アフターコロナをどうするか、これから大きく社会が変化していくと思いますので、検討しておいてもらいたいと思います。

委 員：令和2年度に“△”の評価が多くなっているのは、コロナの影響によって“△”

になったのか、そうでなくても“△”なのかということをはけて資料にしておく
と、数年後に評価したときなど、後々のために良いと思います。

会 長：数年後にどう変わっていくのかを見ることは大変重要なことかと思しますので、
検討してもらいたいと思います。

(2) 豊橋市廃棄物総合計画（平成23年～令和2年）達成状況について（資料2）

会 長：事務局より、「豊橋市廃棄物総合計画（平成23年～令和2年）達成状況について」
説明してください。

（事務局より資料2について説明）

会 長：事務局より説明いただきましたが、何かご質問・ご意見はございますか。

委 員：産業廃棄物の再生利用率について、目標値は達成していませんが評価は“b”に
なるのでしょうか。

事務局：若干の数量の改善があったことから、“b”とさせていただきます。

委 員：産業廃棄物については年度が異なるので、そのことに対する注釈があった方が良
いと思います。まだ平成30年度での評価であり、令和2年度の最終年度ではな
いすよね。

事務局：そうですね。産業廃棄物の数量については5年に1度ずつ評価しております。市
で実態を把握するためには大きな調査が必要になり、毎年行うとなるとかなりの
予算が必要になってしまいます。そのため、直近の数量として出ているものが平
成30年度となります。

委 員：そうすると、目標を令和2年度にしているけれども、令和2年度の数値はないた
め、平成30年度で評価するというやり方だということでしょうか。

事務局：そのとおりです。

委 員：次期の計画についても、そのようになっているのでしょうか。

事務局：次期の計画についても、現在のところ、そのような計画となっています。

委 員：最終目標年度の目標値があるのに、その時の数値がわからないで評価するという
のは、目標の立て方が間違っているような気がします。平成30年度など、切り
の良い年度でしか数値が出ないのであれば、そこでの目標値とした方が良いと思
います。目標値とそれを評価する年度が異なるというのは、違和感があるのです
がいかがでしょうか。

事務局：それにつきましては、検討させていただきたいと思います。

会 長：産業廃棄物は民間企業が処理しているので、5年ごとというのは豊橋市だけでなく全国的にこのようにしていると思います。

事務局：次期の計画の目標が2030年度になっているので、その前には、次の計画を作るために、現状の達成状況の数量を集計し、それを見て次の計画の目標値を立てます。そのときの数量を活用させていただいているというのが現状です。

会 長：民間企業をしていることなので、5年に1回程度しか調査ができず、わからないというのが実態だと思います。ですが、できるだけ色々な情報を集めるようにしてください。

会 長：豊橋市は下水道整備も進んでいる都市でもあるかと思いますが、合併処理浄化槽の目標が大きいのは、下水道処理区域外の開発がまだ進んでいるということでしょうか。

事務局：下水道整備については区画整理事業とセットで行われておりますが、区画整理事業が終わっても直ちに下水道に接続しない人もいるため、なかなか進んでいない状況です。また現在の浄化槽台帳自体が不確かな部分があり、今年度から浄化槽台帳の再整備に向けて実態調査を始めているところです。

会 長：単独浄化槽をやめても廃止になっておらず、単独浄化槽が多いという実態もあるかと思いますが、このあたりについてはしっかりとチェックしてもらいたいと思います。

事務局：単独浄化槽については廃止届の義務がなかったため、台帳上は残ってしまっているということがありますので、そこも現在精査しているところです。

(3) 豊橋田原ごみ処理施設整備・運営事業について（資料5）

会 長：事務局より、「豊橋田原ごみ処理施設整備・運営事業について」説明してください。

（事務局より資料5について説明）

会 長：事務局より説明いただきましたが、何かご質問・ご意見はございますか。

（質問・意見なし）

6. 審議事項

(1) 第3次豊橋市環境基本計画及び第2次豊橋市地球温暖化対策地域推進計画の改訂に

ついて（資料3）

会 長：事務局より、「第3次豊橋市環境基本計画及び第2次豊橋市地球温暖化対策地域推進計画の改訂について」説明してください。

（事務局より資料3について説明）

会 長：事務局より説明いただきましたが、何かご質問・ご意見はございますか。

委 員：第6次エネルギー基本計画の目標の基準年は、2015年ではなく2013年だったと思いますが、それに合わせた方が良いのではないのでしょうか。また国は目標達成に向けた各部門の削減量も示していたと思いますので、それも併せて示した方がわかりやすいと思います。

事務局：基準年が本市では2015年度、国では2013年度としていますが、本市において2015年度としたのは、地域推進計画が10年ごとに改訂しており、前計画の基準年度の10年後に合わせているためです。また2015年度比とした方が目標は高くなり、世界首長誓約の国以上の目標を定めるという所に合致しているということで2015年度を基準としました。それからおっしゃる通り、国は各部門の削減量を示しています。環境基本計画では、大きな目標値である46%しか出てきませんが、地球温暖化対策地域推進計画の中では、部門ごとまで落とし込んだ数値で示していく予定です。

会 長：事業者を含めて、市民の方に協力してもらわないと達成できない問題ですので、計画をいかに市民の方に浸透させるのかまで検討してもらう必要があるかと思えます。

委 員：新しく田原市にバイオマス施設ができると聞いたのですが、それは今回の計画とは関係あるのでしょうか。

事務局：本計画の中にその施設は出てきませんが、例えば、昨年豊橋市で設立された穂の国とよはし電力という電力会社が、バイオマス施設で発電した電気を購入して豊橋市内に供給するといったエネルギーの地産地消を、今後、本市としても推進していく必要があると考えています。

会 長：目標が達成できるよう豊橋市から色々な取組を発信してもらいたいと思います。またメガソーラーについては、建設した後の土砂崩れの問題などもありますので、そういったことも注意して対応してもらいたいと思います。

(2)「豊橋市生物多様性地域戦略」に記載された定量目標を達成するための今後の事業展開について(資料4)

会 長：事務局より、「『豊橋市生物多様性地域戦略』に記載された定量目標を達成するための今後の事業展開について」説明してください。

(事務局より資料4について説明)

会 長：事務局より説明いただきましたが、何かご質問・ご意見はございますか。

委 員：一部の私立高校の取組を紹介されていたかと思いますが、これは私立高校から取組報告があって市が採用しているのか、それとも市から依頼をしているのか、どちらでしょうか。

事務局：市から高校へ依頼しています。桜丘高校及び豊橋中央高校の生物部関係の先生が、生物的な保全活動に関心を持たれており、賛同を得られています。

委 員：市が取り組む活動なので、ぜひ公立高校や公立中学校にも話をしてもらいたいと思います。豊橋市全体に波及させて各地で調査した方が効果的かと思いますが、教育にもつながるかと思います。

会 長：ぜひ取組を広げるために声をかけていただき、できることからやることが重要かと思います。

委 員：外来生物の駆除について、あまり進んでいないと感じています。市と県が連携して実施していただきたいと思います。

委 員：樹木医の方から、最近、虫が減っており、それは電波が影響しているのではないかと聞いたことがあります。

会 長：生態系を保全するためには、色々な原因を調べないといけないと思いますので、市の方も色々な専門家の方の意見を把握することに努めてもらいたいと思います。

委 員：愛知県では県内を9つの区域に分けて、それぞれに生態系ネットワーク協議会を立ち上げています。豊橋市をカバーしているのは東三河生態系ネットワーク協議会ですが、活動内容が説明のあったモニタリングと同じことをしています。県のネットワーク協議会の活動と市の活動は、どのような関係にあるのでしょうか。

事務局：一度確認して整合をとっていきたいと思います。

会 長：色々な団体が取組を進めていますので、連絡をとり連携して進めてください。

委 員：各々がデータを出すのはもったいないと思いますので、情報交換をして進めた方が良いでしょう。県、市、NPOで言うことが違うと、市民は活動しにくくな

ってしまうと思いますので、連携していただきますようお願いいたします。

委員：豊橋市の場合は、NPOや色々な団体は個々に取組を実施しており、県との整合性はないと思われます。ただし、その情報は上がってきているので、チェックする必要はあると思います。

委員：市内の小中学校のほぼ全てで環境教育はなされていると思います。小学生でも内容の濃い学習を進めているところもあると思いますので、そこでのデータを把握することで、モニタリングにも活かすことができるかと思います。またそのように取り上げていただけると、子どもたちの励みにもなると思いますし、学校の環境教育の推進にもつながると思いますので、ぜひ考えていただきたいと思います。

会長：生物多様性だけでなくSDGsを推進するために、一人ひとりが取り組むことが重要かと思いますので、豊橋市で取り組まれている活動状況については何らかの形で把握し、そのデータをフィードバックするような仕組み作りを検討していただきたいと思います。

委員：自分たちの置かれた立場の違いによって、環境問題と一言に言っても捉え方が違うということを実感しています。

会長：地域によって色々な課題に取り組まれていると思いますが、重要度の違いはあるかと思います。

7. その他

会長：それでは、本日の報告事項、審議事項はすべて終了いたしました。事務局から連絡事項はありますか。

事務局：次回の開催は来年度を予定しています。日程調整につきましては、来年度になりましたらご案内させていただきますので、よろしく願いいたします。

会長：それでは、進行を事務局にお返しいたします。

事務局：長時間にわたり活発なご議論をいただきまして、心より感謝申し上げます。環境審議会は私ども環境部が最も重く捉えなければならない審議会という位置づけでございます。そうしたことから、本日、たくさんの貴重なご意見を頂戴しましたので、それを踏まえて今後を活かしていきたいと思っております。

事務局：以上をもちまして、令和3年度第1回豊橋市環境審議会を閉会させていただきます。

す。引き続き、皆様方におかれましては本市の環境行政にご協力をよろしく願
いいたします。本日はどうもありがとうございました。